

8 / 4 (金) の行事

報道発表資料の配付日時 7月24日(月) 17時00分

発表項目 (行事名)	弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を、次のとおり実施いたしますのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 主催 国(内閣官房、消防庁)、北海道、札幌市</p> <p>2 日程・場所 日 時：令和5年8月4日(金) 9:30～9:40頃 場 所：大通公園(札幌市中央区大通西1丁目、西2丁目) さっぽろ地下街(オーロラスクエア) 参加者：住民、外国人等約60名</p> <p>3 訓練内容 詳細は別紙1・2のとおり ※ 天候状況等に応じ、予定変更の可能性があります。</p>		
参考	<p>今後の道内での実施予定 8月29日網走市、10月27日沼田町、11月17日歌志内市</p>		

報道(取材) に当たって のお願い	取材にあたっては、別紙2の記載事項に留意願います。また、事前に取材申し込みを受け付けます。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レタ	永田クラブ、総務省記者クラブ	

担当 (連絡先)	<p>総務部危機管理局危機対策課(担当者：危機管理係 本田) TEL ダイヤルイン 011-204-5014 内線 22-581</p>		
-------------	--	--	--

## 令和5年度弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施について

令和5年7月 総務部危機対策局危機対策課

## 1 訓練の目的

国から弾道ミサイルに係る情報が伝達された場合における避難など住民がとるべき対応・行動について訓練し、その普及・啓発を図る。

## 2 主催

国（内閣官房、消防庁）、北海道、市町村

## 3 訓練想定

X国から弾道ミサイルが発射され、我が国に飛来する可能性があると判明

## 4 実施自治体一覧

実施予定日	自治体
8月4日（金）	札幌市 ※
8月29日（火）	網走市
10月27日（金）	沼田町
11月17日（金）	歌志内市

## 5 札幌市住民避難訓練

※訓練の概要が決定

日程	8月4日（金）9：30～9：40
場所	○大通公園 （札幌市中央区大通西1丁目、西2丁目） ○さっぽろ地下街 （オーロラタウン内オーロラスクエア）
参加者	住民、外国人等約60名
主要訓練項目	○札幌市防災アプリを活用し住民等への情報伝達 ○防災アプリの多言語による外国人への情報伝達 ○大通公園からさっぽろ地下街（緊急一時避難施設）の中へ避難を実施 ○大通公園（地上）において避難行動を実施
その他	同日13：30～14：30頃、札幌市役所において、国民保護共同図上訓練を実施

※ 気象状況等により今後訓練内容変更の可能性がある。

## 弾道ミサイルを想定した住民避難訓練等の取材について

次のとおり、タイムスケジュール及び留意事項をとりまとめましたので、当日の取材対応等へのご協力をお願いします。

### 1 訓練概要

別紙 1 参照

### 2 タイムスケジュール

#### (1) 住民避難訓練

区 分	札 幌 市 (8月4日)	
	時 間	場 所
取材・参観受付	8:45～ 9:00	大通西 2 丁目 (大通公園)
住民避難訓練	9:30～ 9:40	大通公園、さっぽろ地下街
振り返り (講評)	10:00～10:20	札幌市役所庁舎 12 階会議室
主催者取材対応	10:20～10:40	札幌市役所庁舎 12 階会議室
終了	10:40	

#### (2) 初動対応訓練

取材・参観受付	12:50～13:10	札幌市役所庁舎 12 階会議室
初動対処訓練	13:30～14:30	札幌市役所庁舎 12 階会議室
振り返り (講評)	14:30～14:45	札幌市役所庁舎 12 階会議室
主催者取材対応	14:45～15:00	札幌市役所庁舎 12 階会議室
終了	15:00	

### 3 取材に当たっての留意事項

(1) 取材については、事前申込【別記様式】を道危機対策課にご提出ください。訓練中止等の連絡に使用します。

※ 申込〆切 7月28日(金) 17:30まで

(2) 道内で災害が発生または発生の恐れがある場合、訓練場所に気象警報が発表される場合などにより、訓練を中止することがあります。「訓練中止の決定」は、訓練日の午前6時30分の予定です。その際は、事前に登録いただいた連絡責任者にご連絡いたします。

(3) 訓練当日は、社名を表示した腕章等の着用をお願いします。

(4) 訓練当日は上記タイムスケジュールのとおり、訓練開始前までに取材受付をお願いします。

(5) 現地での取材については、次の点に留意願います。

【留意事項】 ※詳細な場所については当日現地でお伝えいたします。

- ・取材車両の路上駐車はご遠慮ください。
- ・あらかじめ定められた取材場所以外には立ち入らないでください。
- ・訓練参加者個人が特定できるような撮影についてはご遠慮ください。
- ・住民避難訓練の実施場所が地上と地下に分かれているため、取材班が2個班(地上班・地下班)いることが望ましいですが、確保できない場合は、訓練参加者が地上から地下へ避難後、その数分後に地下への移動案内を行いますので、ご了承ください。